

# 2011年3月期 第2四半期決算説明会

.....

2010年10月29日  
株式会社セゾン情報システムズ

# 連結決算概要

## 上半期ハイライト(2010年4～9月)

### 売上高

13,125百万円

(前年上半期比7.6%)

- ・金融システム事業の大型ソフトウェア開発案件が堅調に推移
- ・HULFT事業における製品販売・保守販売が順調に推移

### 営業利益

1,377百万円

(前年上半期比17.9%)

- ・金融システム事業の大型ソフトウェア開発案件による利益貢献
- ・BPO事業における収益構造の改善
- ・HULFT事業の製品販売・保守販売増加による収益性の向上

### 四半期純利益

742百万円

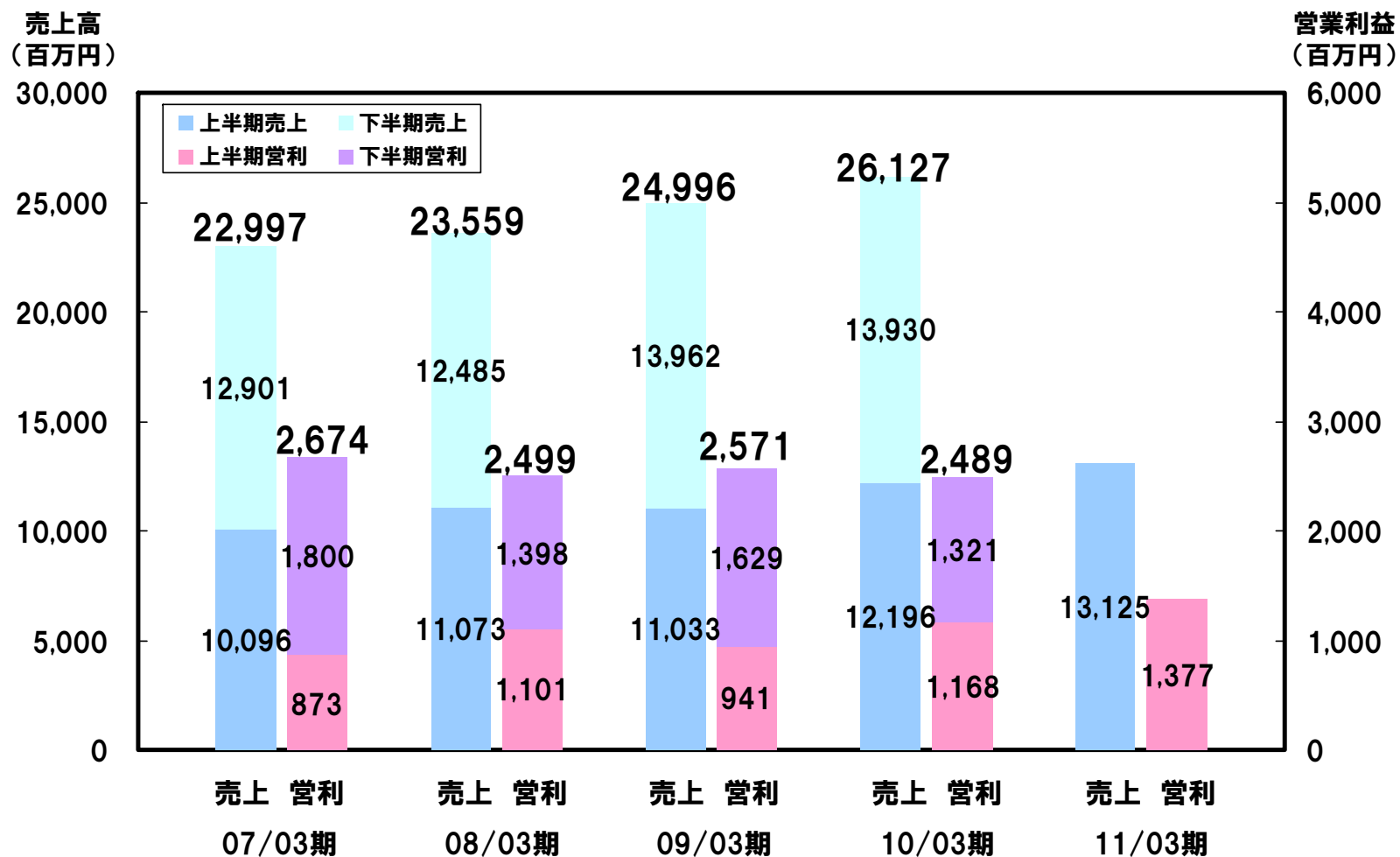
(前年上半期比183.5%)

- ・データセンターの増強に伴う並行稼働コストを計上
- ・前期は、新データセンターへの機器等移設に伴う特別損失を計上

## ■ 連結決算概要

# 連結決算概要

## 連結売上高/営業利益



# 連結決算概要

## 損益計算書

| 連 結<br>(単位:百万円) | A<br>当上半期<br>2010/9 | B<br>前上半期<br>2009/9 | A/B-1<br>増減率 |
|-----------------|---------------------|---------------------|--------------|
| 売上高             | 13,125              | 12,196              | +7.6%        |
| 売上総利益           | 3,055               | 2,868               | +6.5%        |
| 売上粗利益率          | 23.3%               | 23.5%               | ▲0.2P        |
| 営業利益            | 1,377               | 1,168               | +17.9%       |
| 営業利益率           | 10.5%               | 9.6%                | +0.9P        |
| 経常利益            | 1,382               | 1,202               | +15.0%       |
| 四半期純利益          | 742                 | 261                 | +183.5%      |

# 連結決算概要

## セグメント別売上高(前年比)

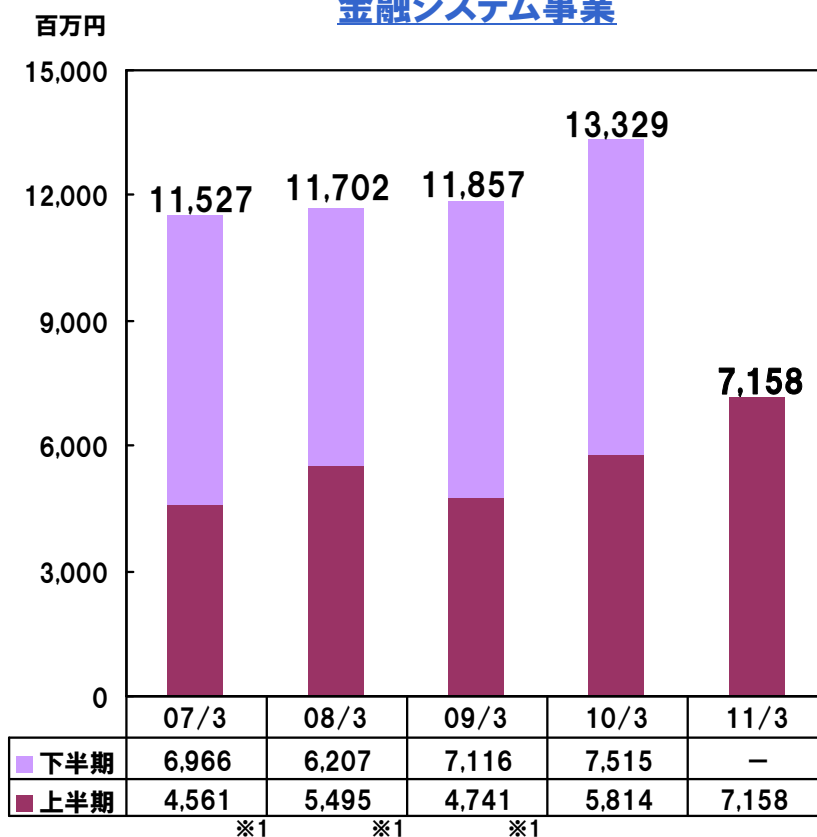
| (単位:百万円)  | 当上半期 (2010/9) |           |              |        | 前上半期 (2009/9) |        |
|-----------|---------------|-----------|--------------|--------|---------------|--------|
|           | A<br>実績       | A-B<br>差異 | A/B-1<br>増減率 | 構成比    | B<br>実績       | 構成比    |
| 金融システム事業  | 7,158         | 1,344     | +23.1%       | 54.5%  | 5,814         | 47.7%  |
| 流通Sシステム事業 | 2,041         | ▲ 536     | ▲20.8%       | 15.6%  | 2,577         | 21.1%  |
| BPO事業     | 701           | ▲ 69      | ▲9.0%        | 5.3%   | 770           | 6.3%   |
| HULFT事業   | 2,654         | 107       | +4.2%        | 20.2%  | 2,547         | 20.9%  |
| その他       | 569           | 82        | +16.8%       | 4.3%   | 487           | 4.0%   |
| 合計        | 13,125        | 929       | +7.6%        | 100.0% | 12,196        | 100.0% |

# 連結決算概要

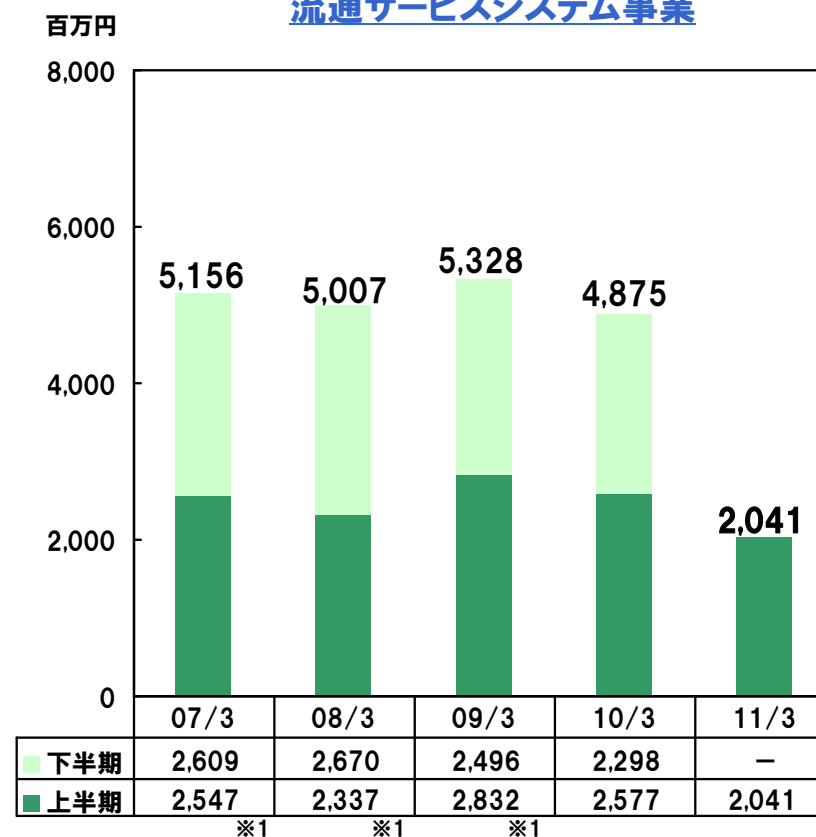
## セグメント別売上高(推移)

※1. 07/3～09/3は参考値

### 金融システム事業



### 流通サービスシステム事業

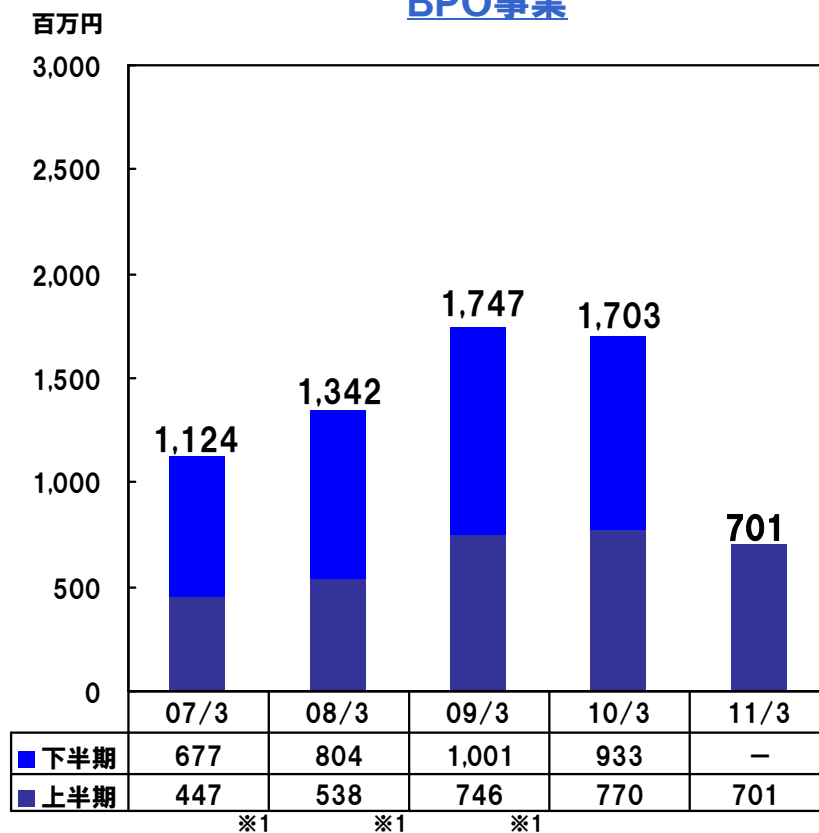


# 連結決算概要

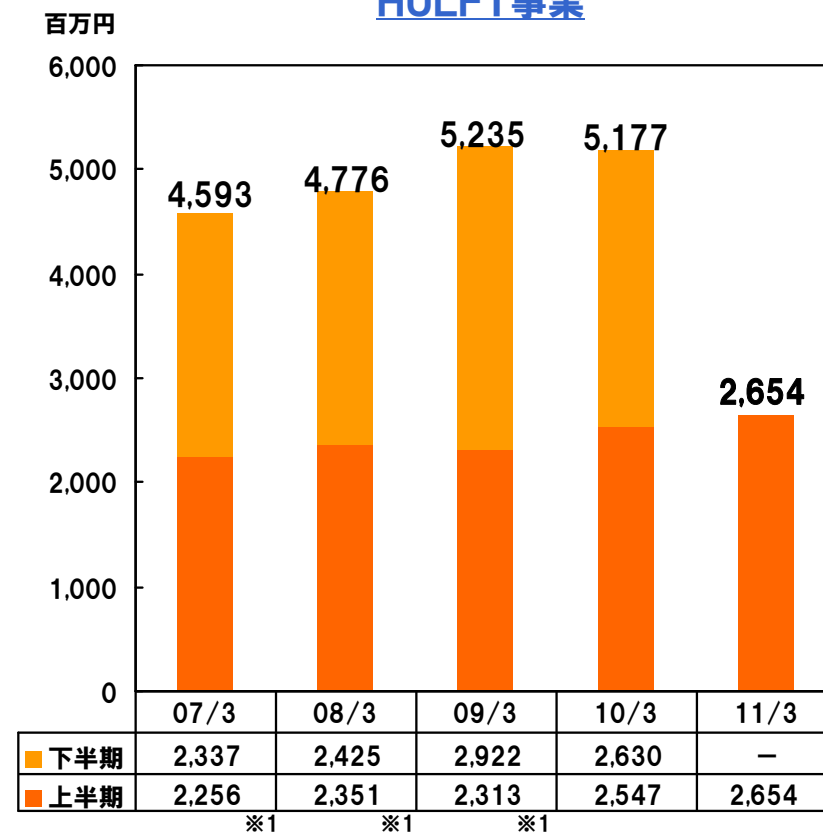
## セグメント別売上高(推移)

※1. 07/3～09/3は参考値

### BPO事業

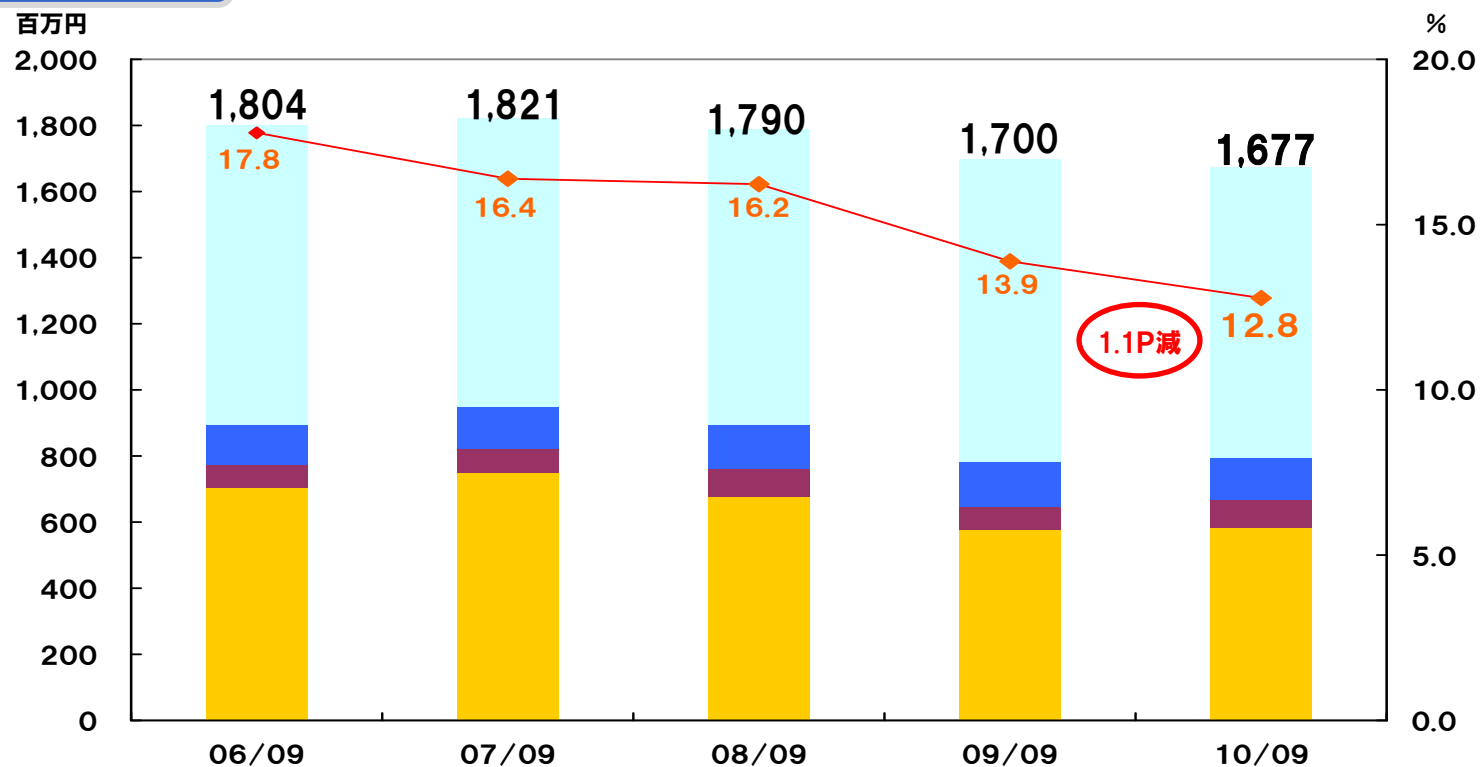


### HULFT事業



# 連結決算概要

## 販売管理費



|         |       |       |       |       |       |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 人件費     | 909   | 872   | 896   | 915   | 878   |
| 福利厚生費   | 121   | 128   | 133   | 137   | 133   |
| 減価償却費   | 65    | 68    | 83    | 67    | 83    |
| その他     | 707   | 752   | 676   | 579   | 581   |
| 販売管理費   | 1,804 | 1,821 | 1,790 | 1,700 | 1,677 |
| 販売管理費比率 | 17.8  | 16.4  | 16.2  | 13.9  | 12.8  |

# 連結決算概要

## 連結貸借対照表

| 連 結<br>(単位:百万円) | A<br>当上半期<br>2010/9 | B<br>前期<br>2010/3 | A/B-1<br>増減率 |
|-----------------|---------------------|-------------------|--------------|
| 流動資産            | 11,750              | 12,774            | △8.0%        |
| 固定資産            | 10,155              | 7,191             | +41.2%       |
| 総資産             | 21,906              | 19,965            | +9.7%        |
| 流動負債            | 5,692               | 4,625             | +23.1%       |
| 固定負債            | 2,946               | 2,146             | +37.3%       |
| 純資産             | 13,267              | 13,194            | +0.6%        |

- リース資産+1,119、ソフトウェア+1,208
- 設備関係未払金+593、未払法人税等+418
- リース債務+997

# 連結決算概要

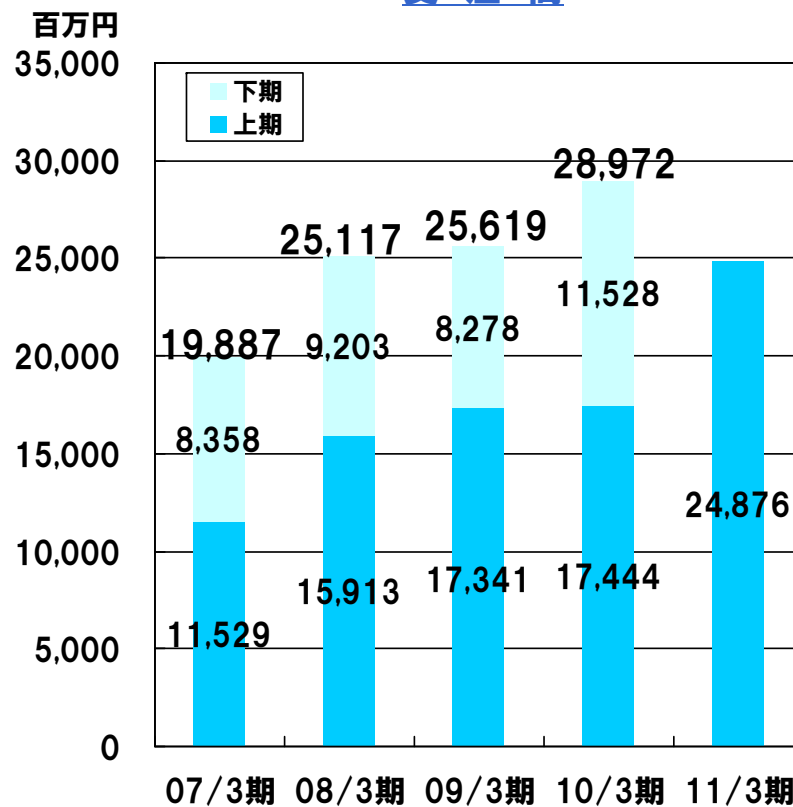
## 主要顧客別売上高

| (単位:百万円)   | 当上半期(2010/9) |        | 増減率     | 前上半期(2009/9) |        |
|------------|--------------|--------|---------|--------------|--------|
|            | 売上高          | 構成比    |         | 売上高          | 構成比    |
| (株)クレディセゾン | 5,329        | 40.6%  | +17.4%  | 4,541        | 37.2%  |
| (株)キュービタス  | 1,287        | 9.8%   | +100.2% | 643          | 5.3%   |
| (株)NTTデータ  | 761          | 5.8%   | △23.0%  | 988          | 8.1%   |
| (株)西友      | 594          | 4.5%   | △10.7%  | 665          | 5.5%   |
| 主要顧客売上高計   | 7,972        | 60.7%  | +16.6%  | 6,839        | 56.1%  |
| 売上高        | 13,125       | 100.0% | +7.6%   | 12,196       | 100.0% |

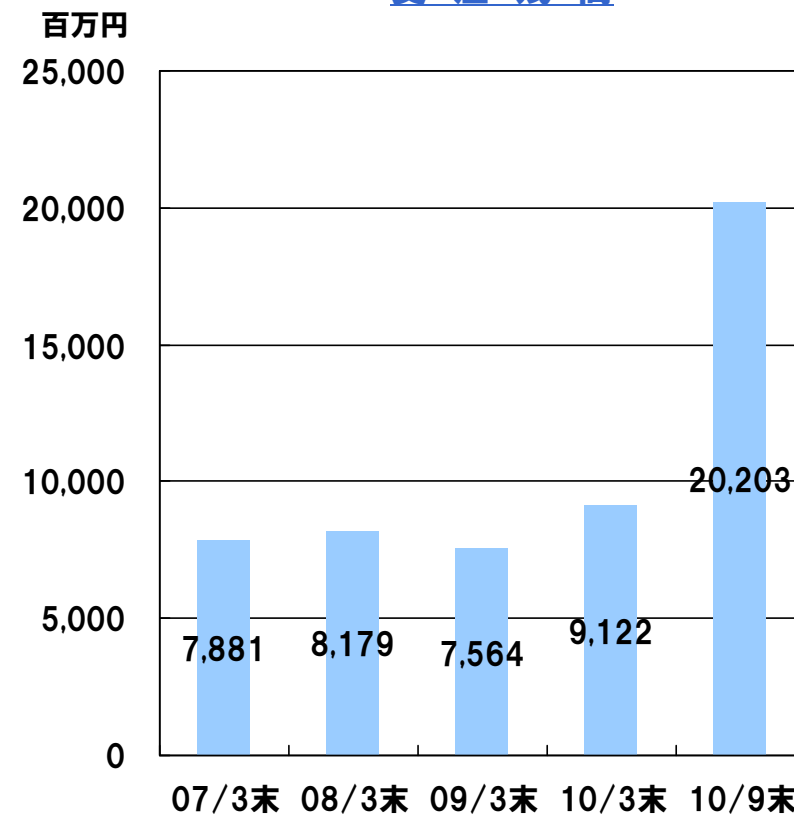
# 連結決算概要

## 受注実績(連結)

### 受注高



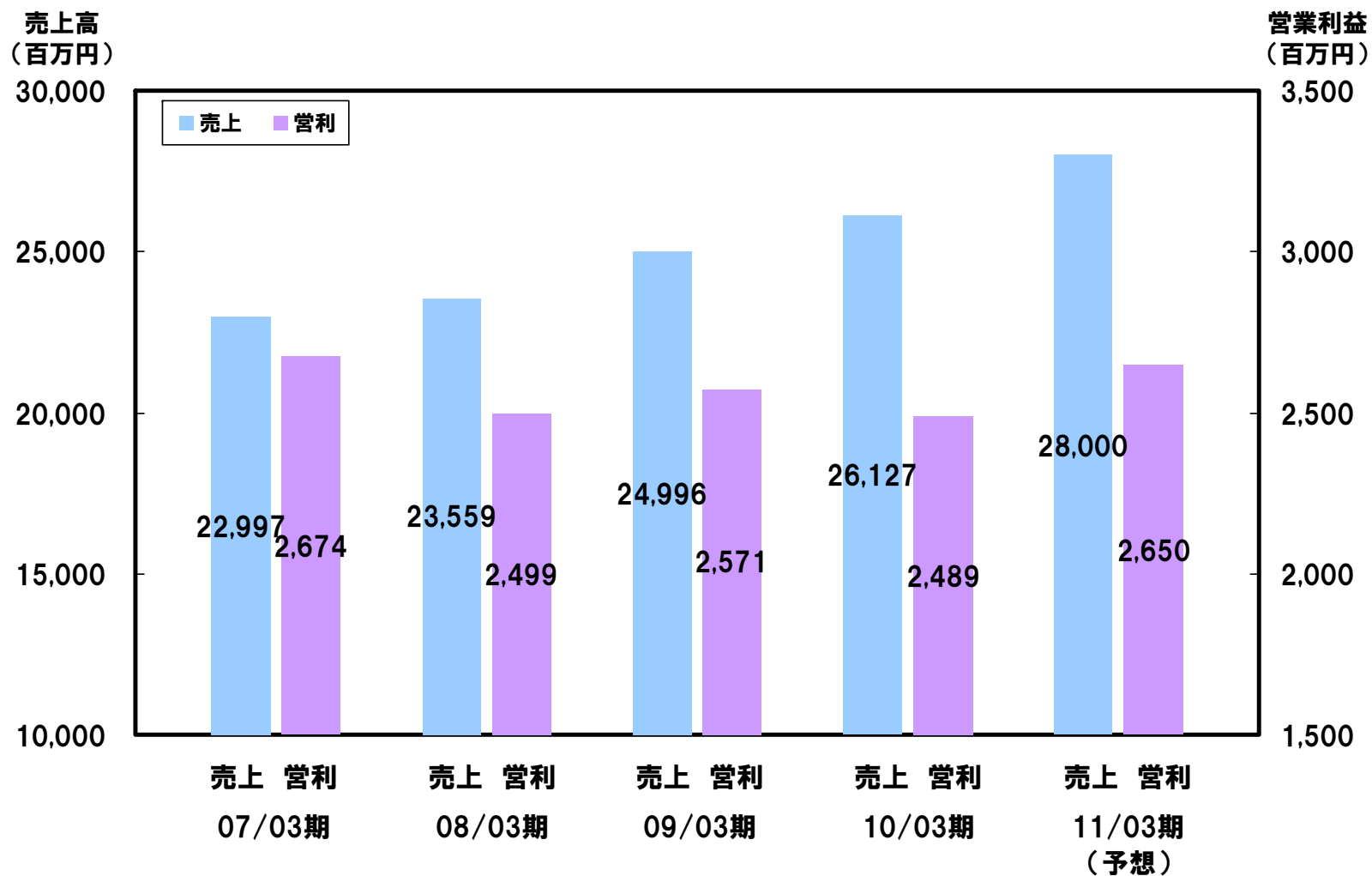
### 受注残高



## ■ 2011年3月期業績予想(連結)

# 2011年3月期業績予想(連結)

## 2011年3月期通期見通し(売上高/営業利益)



# 2011年3月期業績予想(連結)

2011年3月期通期見通し

| (単位:百万円) | A<br>11/03期<br>予想 | B<br>10/03期<br>実績 | A/B-1<br>増減率 |
|----------|-------------------|-------------------|--------------|
| 売上高      | 28,000            | 26,127            | +7.2%        |
| 売上総利益    | 6,050 ※2          | 5,938             | +1.9%        |
| 売上総利益率   | 21.6%             | 22.7%             | △1.1P        |
| 営業利益     | 2,650 ※2          | 2,489             | +6.5%        |
| 営業利益率    | 9.5%              | 9.5%              | △0.0P        |
| 経常利益     | 2,720 ※2          | 2,524             | +7.8%        |
| 当期純利益    | 1,480 ※2          | 997               | +48.4%       |

※2. 平成22年9月16日にて通期業績予想を上方修正

# 2011年3月期業績予想(連結)

2011年3月期通期見通し

| (単位:百万円) | A<br>11/03期<br>予想 | B<br>10/09期<br>実績 | B/A<br>進捗率 |
|----------|-------------------|-------------------|------------|
| 売上高      | 28,000            | 13,125            | 46.9%      |
| 営業利益     | 2,650             | 1,377             | 52.0%      |
| 経常利益     | 2,720             | 1,382             | 50.8%      |
| 当期純利益    | 1,480             | 742               | 50.1%      |

## 2011年3月期 配当予想

| (単位:円)     | 1株当たり<br>配当予想 |
|------------|---------------|
| 2011年3月期予想 | 30            |
| 2010年3月期実績 | 40 ※3         |

※3. 2010年3月期は、記念配当10円を含む

# 上期概況と今後の方針について

---

2010年10月29日

代表取締役社長 宮野 隆

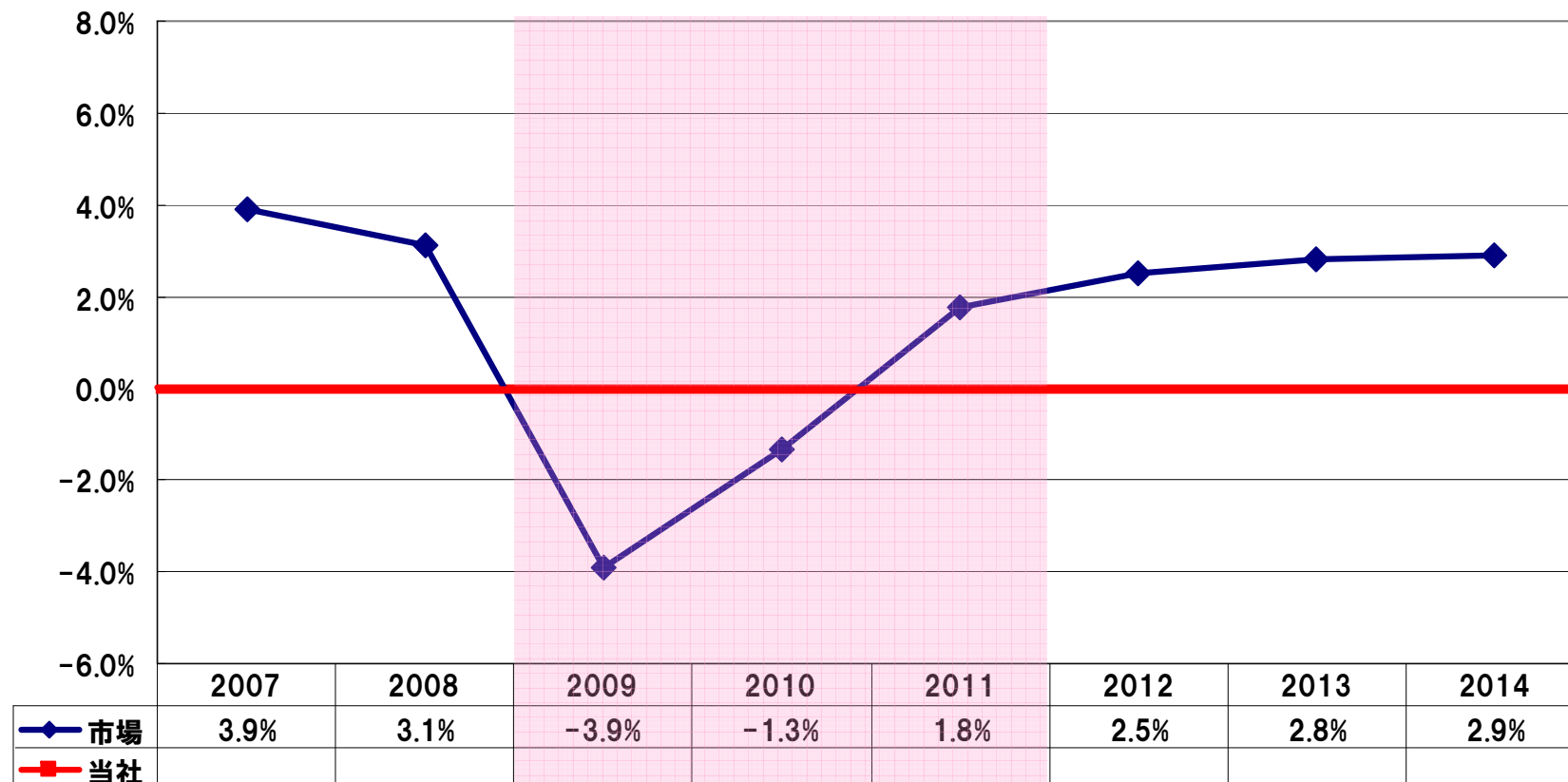
# Index

- I. 事業環境と当社事業**
- II. 業績修正について**
- III. 中期経営計画の進捗**
- IV. 下期の課題と対策**
- V. 新中期経営計画の方針**

# 1. 国内IT投資の傾向(成長率)

国内IT投資は回復傾向にあるが、ITサービス支出に対する慎重姿勢が続いている。

## ■国内ITサービス市場 投資額前年比成長率予測

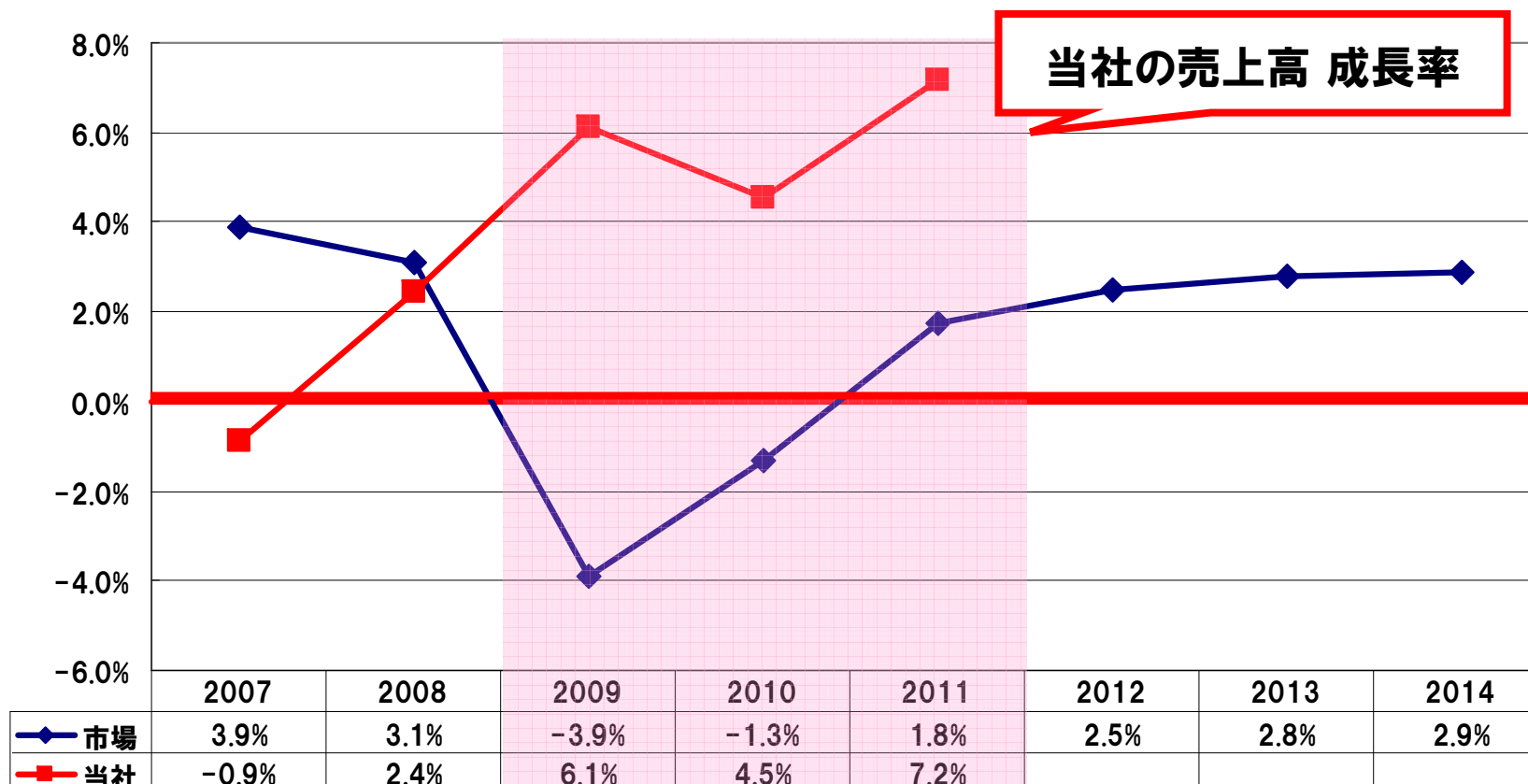


(2010年9月 IDC Japan Market Analysisより引用)

# 1. 国内IT投資の傾向(成長率)

一方当社は2007年以降、前年比で成長し続けており、かつ、成長率自体も伸びている。

## ■国内ITサービス市場 投資額前年比成長率予測



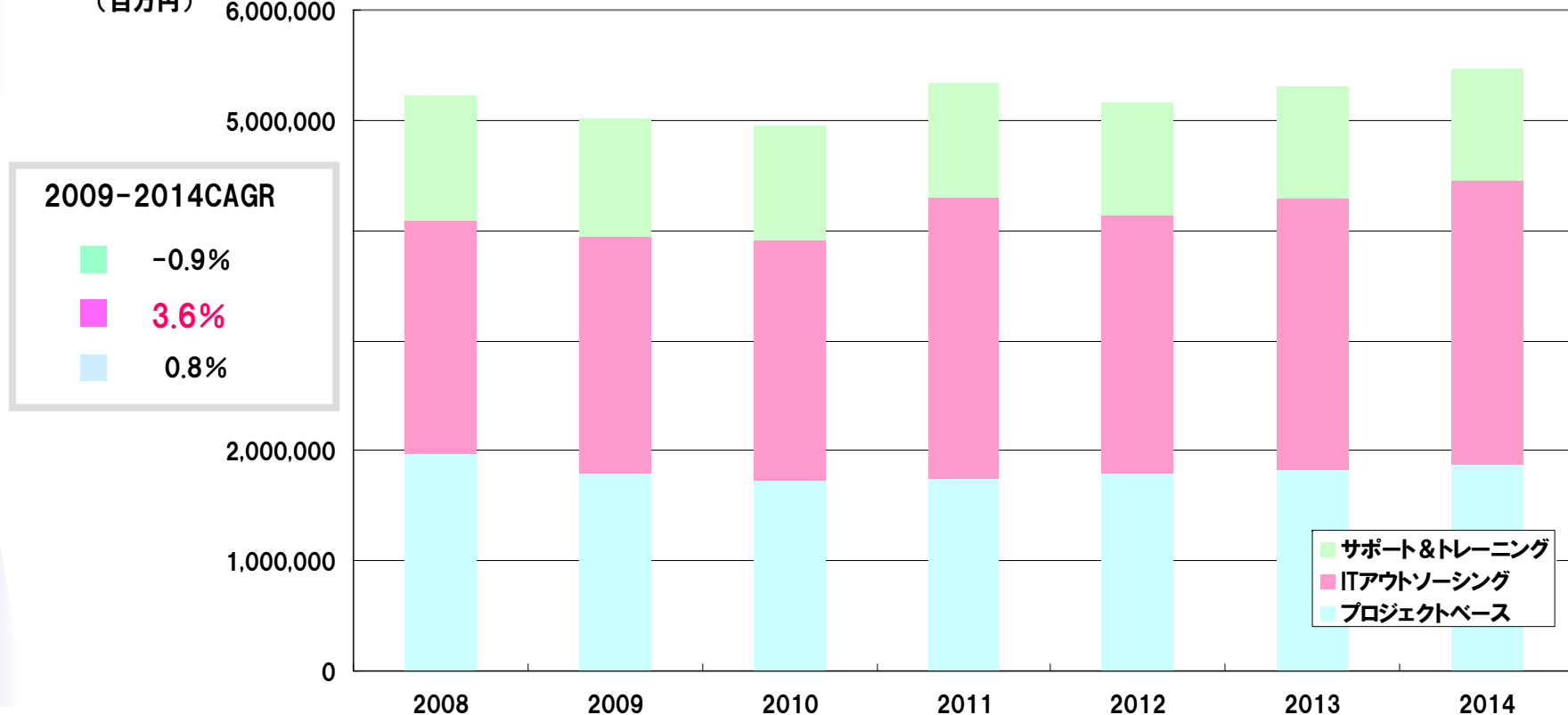
(2010年9月 IDC Japan Market Analysisより引用)

# 1. 国内IT投資の傾向(セグメント別)

セグメント別では、ITアウトソーシング(ホスティングサービス、アプリケーション管理等)が他2セグメントに比較して今後の成長率が高くなると予測されている。

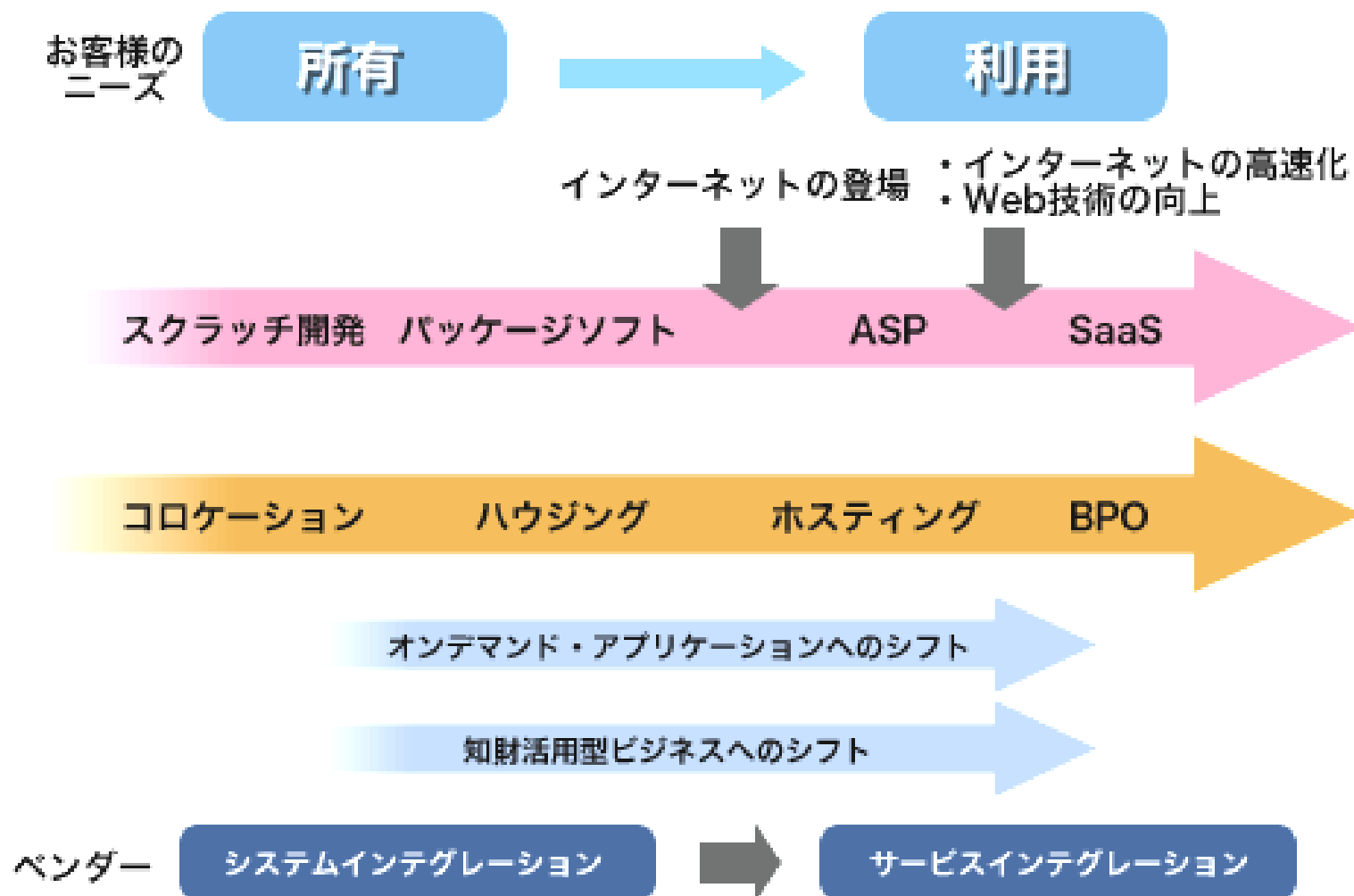
## 国内ITサービス市場 セグメント別投資額予測

(百万円)



(2010年9月 IDC Japan Market Analysisより引用)

## 2. IT業界を取り巻く環境



(NIKKEI .NETより引用)

# 3. IT業界を取り巻く状況

## ① 経済全般

経済のグローバル化

業界再編、M & A

規制緩和、法規制

## ③ テクノロジー/サービス開発状況

仮想化技術の発達

クラウドコンピューティング、クラウドサービス

システム管理技術の進展

セキュリティ技術の向上

## ② 投資状況

政府政策(IT利活用の促進)

次世代システムへの投資

案件の小型化

## ④ 関連市場からの影響

ハードウェア市場(標準化の進行)

ソフトウェア市場(SaaSの拡大)

BPOの普及

オープンソースの普及

…現在成果が出ている分野

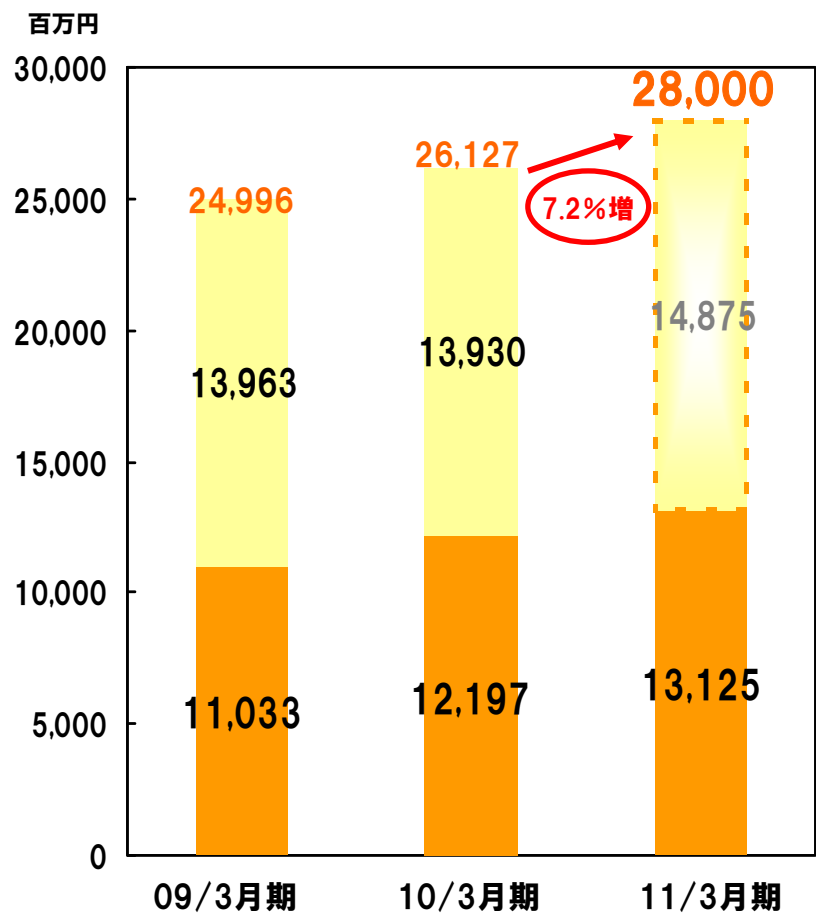
…今後成果を出していく分野

(2010年9月 IDC Japan予測より引用)

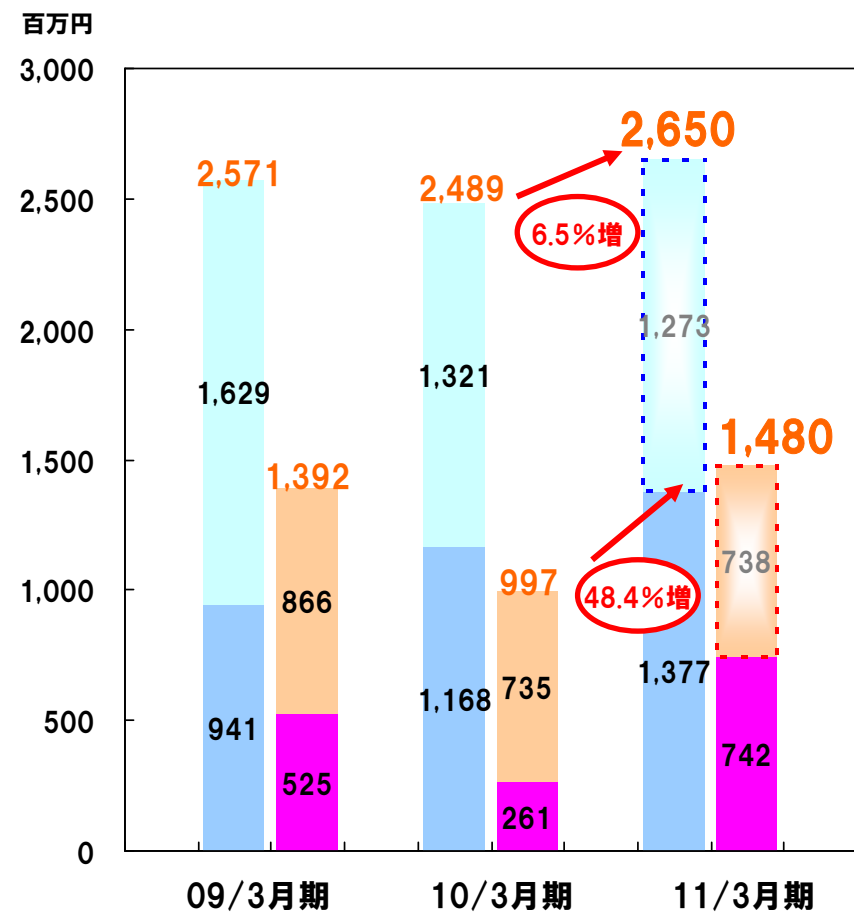
## II. 業績修正について

# 1. 中期計画(連結)

売上高



営業利益、純利益

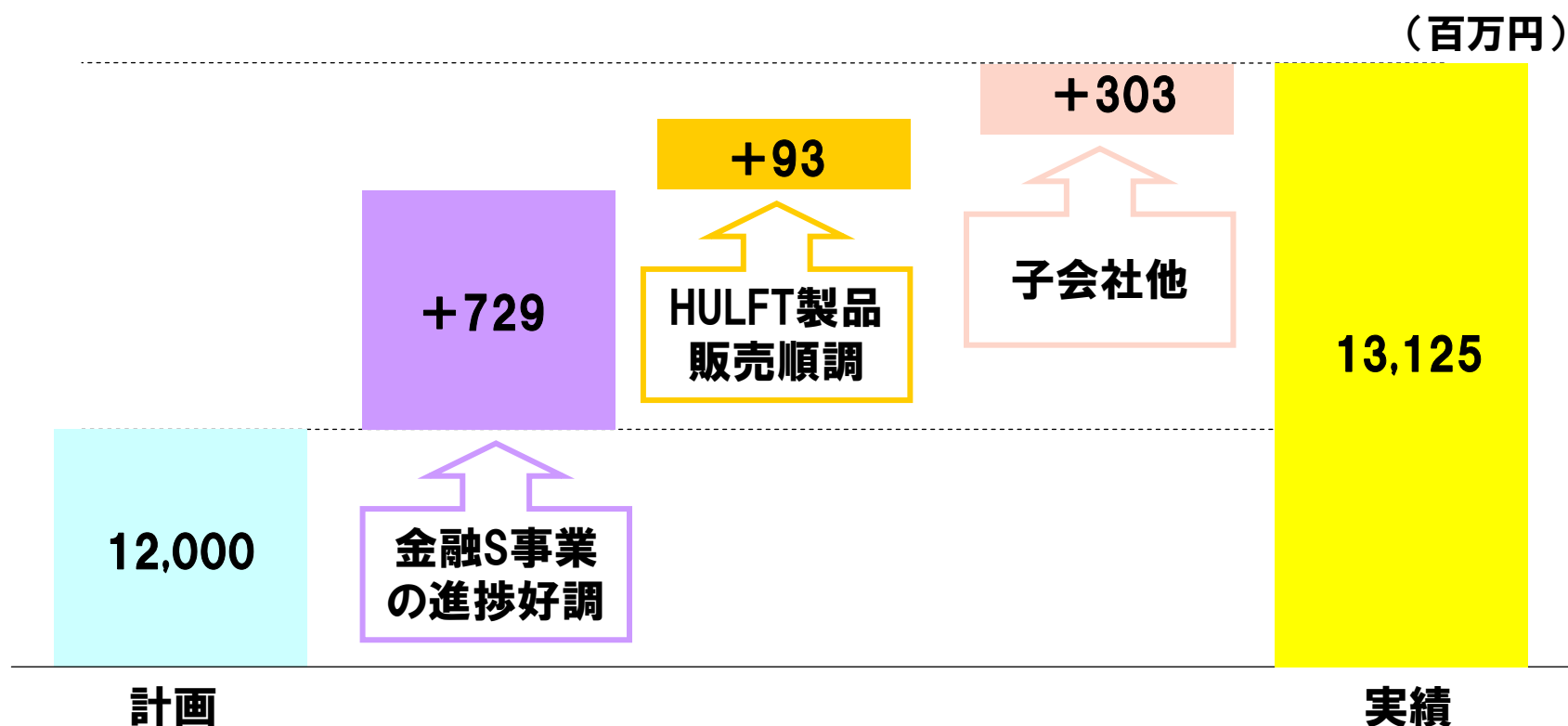


※4:平成22年9月16日にて通期業績予想を上方修正

## 2. 売上高の主な増減要因

＜連結：第2四半期累計＞計画との比較

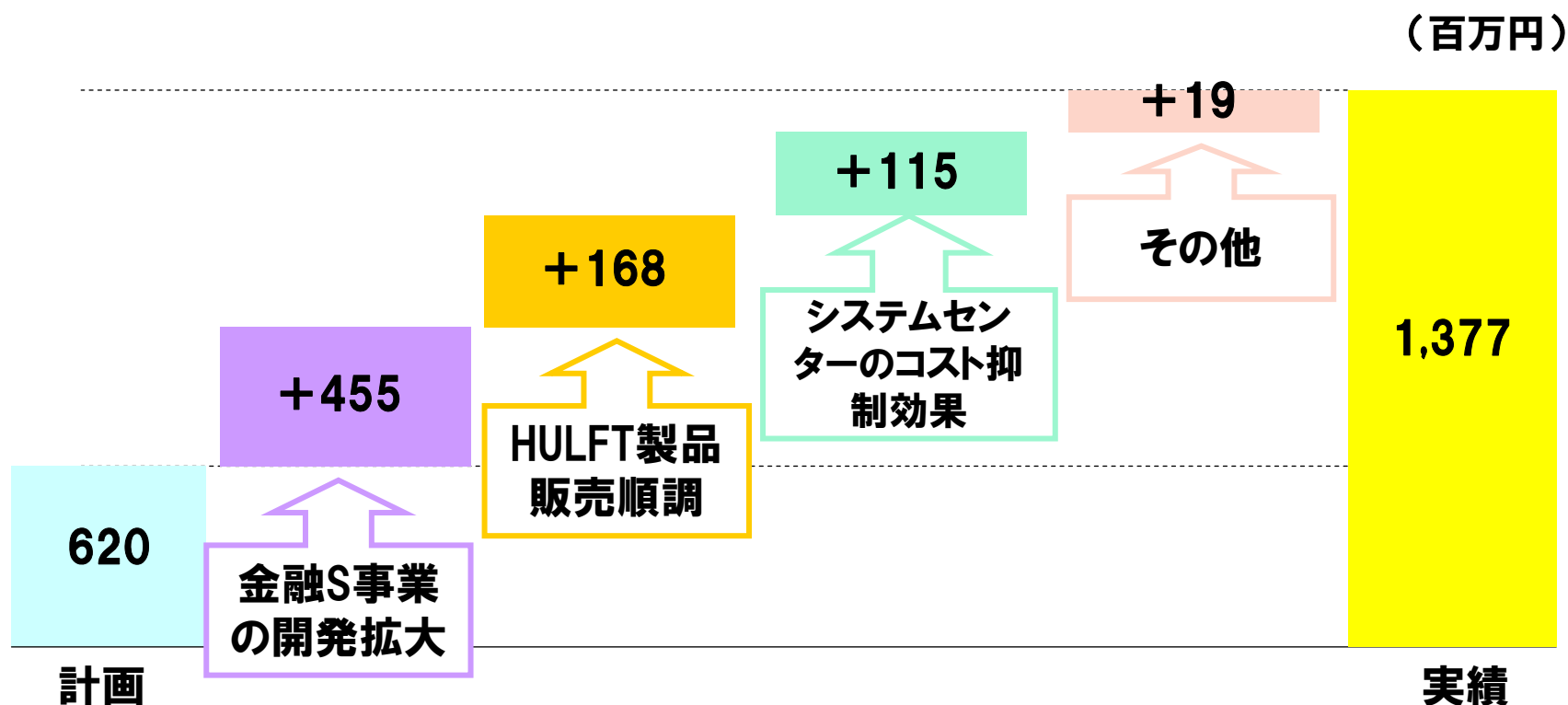
- ・金融システム事業の大型プロジェクトにおける開発の拡大
- ・HULFTの製品販売堅調による売上増加



### 3. 営業利益の主な増減要因

＜連結：第2四半期累計＞計画との比較

- ・金融システム事業、HULFT事業の売上増加に伴う利益率の向上
- ・システムセンターのコスト抑制に伴う増益



# 1. 2011年3月期の重点施策



## 2. 上半期の成果

### 商品／サービス 価値創造

オープンサーバ・  
ホスティング・サービス

2010年4月よりサービスイン

新製品／サービスの  
創出

2010年7月よりHULFTクラウド、HULFT-EX販売開始

深川センター  
本格稼動

センター移転順調に推進中、今期末には北池袋センター返却予定

### 人材価値創造

生産性の向上

前年同期比で、売上高を伸ばし、時間外労働を削減

《売上高》《残業時間》

10/3月期(09/3月期比)：4.5%増、16.6%削減(△30,232時間)

11/3月期(10/3月期上半期比)：7.6%増、5.4%削減(△4,127時間)

人事制度の見直し

新人事制度を策定し、来期より施行

# 1. 全社の重点施策

全  
社

## ◆クロスセルの推進

- 事業部間での顧客紹介
- 事業部間連携による案件対応力強化

## ◆オープンサーバ・ホスティング・サービスの拡販

- サービス・メニュー拡張、営業体制の強化

## ◆運用効率／生産性の向上

- オープン系運用の標準化推進

## ◆ISO20000の取得

- ITSMS(ITサービスマネジメントシステム)の整備

## ◆新中期経営計画の策定

## 2. 各事業の重点施策

### 金融S事業

- ◆既存顧客大型投資案件の着実な遂行
  - 次世代システムの開発
  - 既存ビジネスの拡張対応
- ◆生損保業界をメインターゲットとした外販ビジネスの推進

### 流通サービスS事業

- ◆新規顧客の開拓
- ◆既存顧客の顧客内シェア拡大
- ◆新製品・サービスの創出
  - クラウド関連ソリューションの開発
- ◆ユニックス社とのシナジー効果発揮

## 2. 各事業の重点施策

### BPO事業

- ◆給与計算サービスの生産性／収益性改善  
→業務標準化、機能別チームによる業務効率の追求
- ◆新潟BPOセンターの立ち上げ
- ◆営業力の強化
- ◆継続的な品質強化
- ◆新製品・サービスの創出  
→次期Bulas開発計画の立案

### HULFT事業

- ◆新製品、ソリューション販売強化
- ◆来期に向けた新製品の開発促進
- ◆中国展開の準備

# 1. 中期経営ビジョン～策定中～

## 目指すべき企業像

顧客から高い信頼を得て  
社員が意欲を持って働ける会社

## 新中期経営計画

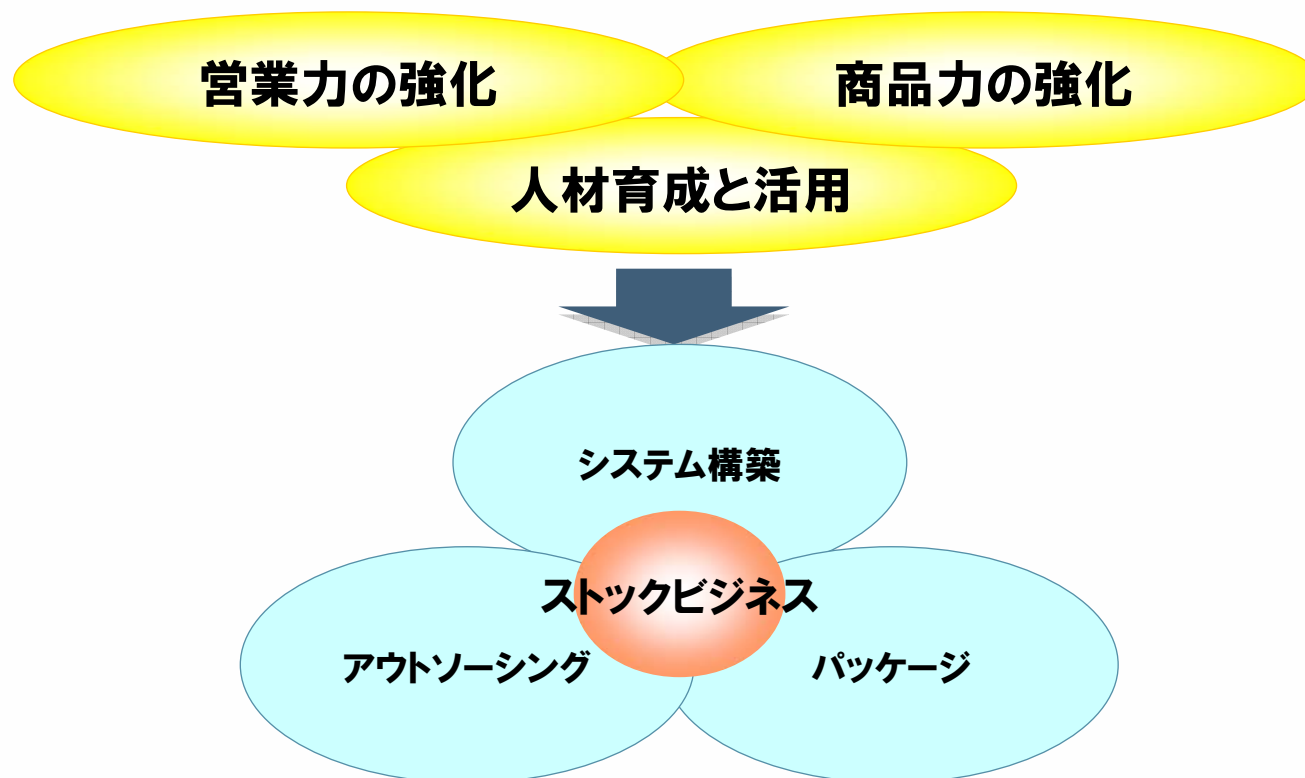
存在価値のある企業へ

## 現中期経営計画

顧客創造企業へ

## 2. 中期全社戦略(成長戦略)

**営業力と商品力の強化、人材の育成と活用により  
選ばれる価値の創出、継続的な顧客創造を実現する**



**ストックビジネスの強化に注力し、事業を成長させる**

### **<免責条項>**

**本資料は、決算の状況および今後の経営方針、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。**

**本説明会および資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、その実現・達成を約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。**

**よって本資料使用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。**

**また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。**

# 《参考》センター移設概略

## <移設イメージ>


  
 北池袋センター ISPセンター  
 床面積合計:864坪  
 ラック数(理論値):1,110ラック

- ・設備の老朽化
- ・改修で改善できない躯体構造
- ・収納スペース飽和間近
- ・拠点分散による運営コスト

現行2センター  
 を集約

深川センター



床面積:1,053坪  
 ラック数(理論値):1,230ラック

- ・最新のセキュリティ
- ・免震・耐震構造
- ・首都圏から好アクセス

## <移設スケジュール>

